

来春はつつじの名所に

「つつじの森」づくりは急ピッチ

あずまや

東屋・遊ぎ広場を配置・憩いの森に

《緑なす留萌のまち》をめざして、市では年ごとに緑化作戦を展開してきましたが、10月20日からは市の花ツツジと、市の木アカシヤをふんだんに盛り込んだ「ツツジの森」造成に着手しています。

「ツツジの森」には、ニセアカシヤを始めツツジ5種類など、樹木250本、花苗1000株、散策道や東屋などが配置されており明年の春には、隣接されている「サクラの森」とあわせて、いっせいに咲きほころぶのが楽しみです。



造成が進むつつじの森 (マサリベツ地区)

造成が進められている「ツツジの森」は、神居岩温泉から一・三キロのところにあるマサリベツ「サクラの森」隣りで、散策道路で結ばれています。

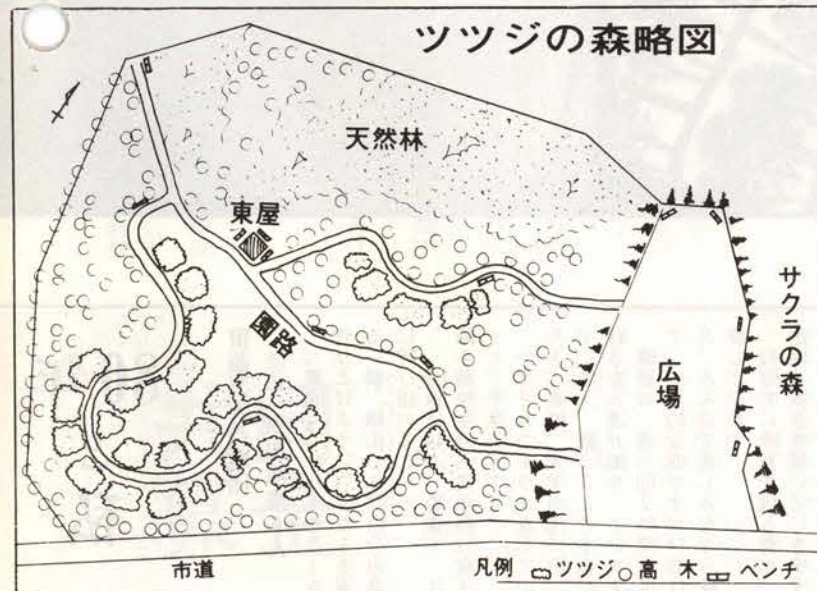
総面積一万四百二十平方メートルの面積に、昭和五十二年の開基百年を記念して制定された市の木アカシヤ、市の花ツツジを主にレイアウトされています。

特にニセアカシヤは幹周十五センチという高木百五十本を始め、ナナカマド五十本、ヤマモミジ五十本さらに花はエゾムラサキツツジ二百株を始め、エゾヤマツツジ、カバレンゲツツジ、キレンゲツツジ、ヨドガワツツジなど、各々二百株づつ合わせて八種類の樹木と花が植えられるものです。

また、同森の中には千五百七十平方メートルの広場、三百四十八株の花に囲まれた園路、中心にはあずま屋(九平方メートル)ベンチ十五基などが配置されています。同森の総事業費は約二千万円(うち防衛庁基地周辺整備補助金などを含まず)で、完成すると明

年春には、道北では随一のツツジの名所として誕生することになります。また、マサリベツ地区は、市の

計画の中でも総合公園としての整備が検討されている地区であり、既に完成している「サクラの森」「マサリベツ市営牧野」と含め、さらには神居岩温泉を含めると、四季を通して、市民のレジャーゾーン、緑と市民のふれあいの場として、その利用度が期待されています。



多かった30歳代の市民の声

第9回目を迎えた《私の声を市長に送る旬間》では、例年のように貴重なご意見、ご要望など95人の方から145件寄せられました。今回の旬間の設定にあたって、市では広報るもい9月号に、各世帯一枚宛の私製ハガキを配布したのですが、寄せられた方はわずか95人、市の総人口から見ると、0・1割にも満たない、ほんの小さな方々のご意見等でしたが、市としては今後の市政運営の中に、積極的に反映させてまいりたいことは、積極的なことと見過しがちな小さなともすると見過しがちな小さな

点についてのご指摘もあり、大いに反省するところもありました。今回、寄せられた方々の分類をしてみますと、男子45人のうち、年齢別では51歳、60歳代の方に続いて31歳、40歳代、41歳、50歳代と続き、女子では21歳、30歳代の主婦が多く、市行政への認識度が高まりつつあるということでしょう。

男女全体では21歳、50歳代の方が中でも30歳代の方からの意見要望等が多く全体の半数を占めています。

これらの年齢層の方々の関心度の高さは、いわゆる社会的な中核を構成される年齢層の方で、市政運営の中核をなすものとして、非

常に喜ばしいことといえましょう(左上の表も参照ください)では寄せられた意見、要望等の中から、いくつかのものを拾ってみることにしましょう。/スキー場にリフトの設置をしてほしい。(南町1 福島さん) 現スキー場は中・上級者コースとしては適していますがここに、リフトを設置し、初心者の方とがいっしょになると、狭いところですので大変な危険が予想されます。現在は神居岩周辺にファミリースキー場の設置を検討中ですが、その中にリフトの設置等は可能と思えます。/大学の誘致に努力してほしい。(塩見町 田中さん)

大学誘致には、さる53年に議会行政関係者と調査会を設置し、積極的な取り組みを進めています。しかし、設立には大きな問題をかかえており、実現には、今しばらくの年数が必要と思われる。/国鉄留萌本線の廃止に反対を(沖見町2 佐賀さん) 本線の廃止は地域の人の足をうばうばかりでなく、本市の社会、経済にも大きな影響を及ぼすことは勿論です。市議会に於いても昨年12月に反対の決議がなされておられ、当局に対して積極的に運動を進めています。/水資源の確保によって企業誘致は勿論、より産業の振興を図ることができるとは思いません。(幸町1 打矢さん)

ご指摘のように企業誘致には工業用水の確保は必要なことです。市では用水の確保のため、留萌多目的ダムの建設を関係機関に働きかけている段階です。

民放の放送局設置を働きかけてほしい(見晴町2 寺岡さん) 民放ラジオ中継局の誘致について、関係放送局や道電波監理局に働きかけをしていますが、企業としての採算の問題、技術的な問題、さらに国際的にも周波数の割り当てが本国にない等、かなり困難な問題がありそうです。しかし、働きかけは今後も積極的に進めてまいります。/市の一般家庭の水洗化はいつごろになるのでしょうか。(旭町3 志村さん) 現在は汚水管の布設工事を進めています。最終処理場(汚水等を処理する)の用地確保が遅れており、同施設の着工は59年ごろと考えられます。

さらに、市民の方が利用されるようになるためには10年ぐら以後になると思われますので、ご了承いただきたいと思います。

年齢別内訳

年齢	人数
10~20歳代	2
21~30	16
31~40	16
41~50	15
51~60	14
61以上	17
無記入のもの	15

総数 95人

性別	人数
男	45
女	35
無	15

各部別件数

部別	件数
総数	145件
建物	49
民生	33
総務	13
港画	12
企道	6
水病	2
院育	5
教育	21
その他	4

《私の声を市長に送る旬間》から 明るいまちづくり 145件の要望・意見